整理番号

D－1－4　520

標 題 名

紫雲英ノ腐敗スル病害（菌核病）予防奨励ノ急務

著 者 名

発行者名

農商務省農務局

発 行 年

大正 10 年（1921 年）

製作年月

2025 年 7 月

食糧増産奨励資料第七號

大正十年八月

紫雲英ノ腐敗スル病害（菌核病）豫防奬勵ノ急務

農商務省農務局

農業關係當局者及當業者各位奮ツテ紫雲英（グンゲ）ノ腐敗スル病害（菌核病）ノ撲滅ニ努力セラレンコトヲ望ム

輓近農業ノ改良進歩ニ伴ヒ肥料ノ需要ハ益增加シ最近ニ於テハ販賣肥料ノミニテモ一箇年ノ消費額約二億八千萬圓ノ多キニ達スルノ狀勢ナルヲ以テ之ニ農家各位ニ於テ生產スル自給肥料約二億五千萬圓ヲ加算スルトキハ本邦內地ニ於ケル肥料ノ消費總額ハ少クモ五億圓以上ノ巨額ニ達シ將來益增加セムトスルノ趨勢ヲ有セリ爰ヲ以テ今後極力堆肥及綠肥等ノ如キ農家自給肥料ノ生產增加ヲ奬勵シ肥料ノ供給增加ニ努ムルト共ニ肥料ノ使用法ヲシテ最經濟的ナラシメサルヘカラス殊ニ自給肥料ハ地力ノ

維持增進上最效果大ナルノミナラス輸入肥料ノ大部分ヲ占ムル窒素肥料ノ代用品タラシメ得ルヲ以テ將來綠肥ノ如キ栽培面積ノ擴張、栽培法ノ改良、病害蟲ノ驅除豫防等ニヨリ尙生產力增加ノ餘地アルモノニ付テハ極力其ノ生產增加ニ努ムルノ要アリ就中**紫雲英**ノ如キハ本邦ニ於ケル栽培綠肥ノ生產額十三億五千萬貫（價額二千二百萬圓）中**九億八千萬貫**（價額**二千二百萬圓**）**即七割以上**ノ多キニ達スルノ現狀ナルヲ以テ**其ノ生產ノ豐凶ハ肥料經濟上ニ及ホス影響極メテ甚大**ナリ然ルニ**紫雲英ノ豐凶**如何ハ天候、栽培法等ニ關係ヲ有スヘシト雖**菌核病ノ發生如何ニ多大ノ影響**ヲ有ス現ニ坊間ニ販賣セラルル紫雲英種子中ニハ往々

一升ニ付六百粒乃至七千粒ノ菌核ヲ混在シ又本年支那ヨリ見本トシテ輸入セラレントセル蘇州産種子ノ如キ亦一升ニ付五千餘粒ノ菌核混入ヲ見タリ、斯ノ如ク**多數菌核ハ種子ニ依リテ各地ニ散布セラレ爲ニ菌核病ノ蔓延傳播著シキヲ以テ**今ニシテ之カ防除ノ途ヲ講セサルニ於テハ紫雲英栽培ニ尠カラサル障害ヲ及ホスヘク延テ綠肥ノ生産增殖上一頓挫ヲ來スヘキヤ明ナリ故ニ當業者ニ在リテハ紫雲英種子ノ購入ニ際シテハ**可成菌核病菌ノ混入セサルモノヲ購入**スル樣注意スルト共ニ已ニ混入セルモノハ**之ヲ除去シテ播種**スル樣充分ナル注意ヲナシ該病菌ノ撲滅ヲ期セサルヘカラス

玆ニ輯錄セル事項ハ紫雲英菌核病豫防上注意スヘキ要項ヲ記述シタルモノニシテ綠肥ノ栽培奬勵上稗益スル所尠カラサルヘシト認ムルニヨリ之ヲ印刷ニ付シ汎ク奬勵ノ資ニ供セムトス當事者及當業者各位ハ其ノ主旨ヲ了シ進ンテ紫雲英菌核病ノ撲滅ヲ圖リ以テ自給肥料ノ改良增殖ヲ期セラレムコトヲ望ム

大正十年八月

農商務省農務局

目次

一、病狀……一頁
二、病原……一
三、種子ニ混セル菌核ノ割合……二
四、豫防法……三
種子ノ選擇、圃地ニ於ケル豫防、採種上ノ注意、防除上ノ注意……三
附錄
菌核病豫防奬勵ニ關スル農商務省ノ通牒……七

紫雲英ノ腐敗スル病害(菌核病)豫防奬勵ノ急務

一、病狀

菌核病ハ紫雲英ヲ枯死セシムル病害ニシテ早キハ十月中旬頃ヨリ發生シテ圃中ニ點々稍圓形ノ枯死部ヲ生ス後周圍ニ蔓延シ發病部ハ次第ニ擴大シ又隣接セル發病部ト合シテ不規則トナルニ至ル而シテ紫雲英發育ノ初期ニ發病スレハ株ハ始メ萎凋シ後ニ褐色ニ枯死ス又生長セルモノニ發病スレハ被害部以上ハ萎凋倒伏シテ白色綿毛狀ノ菌絲ヲ纏絡シ往々鼠糞狀ノ菌核ヲ生ス積雪久シキニ亙レハ發病多ク俗ニ之ヲ雪腐ト稱スル地方アリ

二、病原

本病ハ「スクレロチニア、トリフオリオールム」(Sclerotinia trifoliorum, Eriks.)ト稱スル病菌ノ寄生ニ因テ起ルモノニシテ紫雲英ノ外、苜蓿、「クローバー」等ニモ亦發病

ス被害部ニ纏絡セル菌絲ノ一部ハ相密集シテ小ナル鼠糞狀ノ菌核ヲ形成ス菌核ハ種子ヨリモ比重輕ク長徑一・五―五・〇「ミリ」短徑一・五―四・〇「ミリ」アリ夏季灌水セル水田中ニ在リテハ二箇月位ニテ全ク死滅スル而シテ菌核ハ適當ノ濕氣ト溫度トヲ得レハ一個乃至六個ノ桂皮色ヲ帶ヘル漏斗狀ノ子器ヲ生シ直徑二・五―六・八「ミリ」アリ普通春秋二期ニ發芽シ秋期ハ九月下旬ヨリ十月下旬、春期ハ三月下旬ヨリ四月下旬頃ニ多ク發生スル而シテ子器ノ內部ニハ多數ノ子囊アリ子囊ハ長サ一五六―一九二「ミクロン」巾一二―一四「ミクロン」アリ又子囊中ニハ八個ノ隨圓形無色ノ胞子アリ胞子ハ長徑一四―二〇「ミクロン」、短徑八―一〇「ミクロン」アリテ風ニヨリテ飛散シ紫雲英ノ莖葉ニ附着シタル時ハ濕氣ヲ得レハ速ニ發芽シテ組織中ニ侵入シテ發病腐敗セシムルモノナリ

三、種子ニ混セル菌核ノ割合

坊間ニ販賣セル紫雲英種子中ニハ一般ニ多數ノ菌核ヲ混在スル今左ニ調査セルモノヲ掲ケテ參考ニ供セン

紫雲英ノ品種	生産地	種苗販賣業者	種子一升中ノ菌核數
早生	岐阜	岐阜某種苗店	六〇〇粒
中生	同	同	八五〇
晩生	同	同	三八〇〇
中生	同	東京某種苗店	二四三〇
同	同	同	二九三〇
同	同	同	二六二二
同	同	同	二三〇〇
同	富山縣上新川郡		七〇一〇
同	富山縣中新川郡		七四七〇
同	富山縣射水郡		四九六六
在來種	富山縣東礪波郡		三一三〇
支那種	支那蘇州	岐阜某種苗店	五一五〇

四、豫防法

（一）種子ノ選擇

イ、坊間ニ販賣スル種子ニハ多數ノ菌核ヲ混在スルヲ以テ菌核ノ混在セサルモノヲ購入播種スヘシ

ロ、菌核ノ混在セル種子ハ比重一●〇三乃至一●一〇（水一斗ニ食鹽一升乃至二升六合位又ハ苦鹽汁一升ニ水七升乃至一升五合位ノ割合ニ溶解シタルモノ）ノ鹽水ニテ選種ヲ行ヒ、浮ヒタルモノハ除キ沈下セル種子ハ速ニ清水ニテ好ク洗ヒ風乾シテ播種スヘシ

ハ、種子ハナルヘク共同購入ヲ爲スヘク而シテ購入ノ際ニハ菌核ノ混在セサルコトヲ條件トスヘシ

（二）圃地ニ於ケル豫防

イ、圃地ニ點々發病セル場合ニハ病株ヲ刈取リ集メテ燒却シ跡地ニハ石灰乳（水一斗ニ對シ生石灰一貫匁ノ割合ニ溶解シタルモノ）又ハ石灰硫黄合劑ノ「ボーメー」比重三度液ヲ灌注スヘシ

ロ、田圃ニテ菌核ヨリ子器ノ發生スルハ普通春秋二回ナルヲ以テ子器ノ發生ヲ見計ヒ全面ニ三斗式石灰「ボルドウ」液又ハ石灰硫黄合劑ノ「ボーメー」比重〇●四度液ヲ撒布スヘシ

ハ、年々發病スル地方ニシテ灌水ノ便アル處ニテハ十月中旬ヨリ十一月中旬ニ至

ル間ニ於テ三日間宛四五日隔テ二三回位灌水スレハ豫防ニ效アリト云フ

ニ、濕地ハ充分ニ排水スヘシ

ホ、紫雲英栽培跡地ヲ耕耘シテ灌水スレハ菌核ハ多數水面ニ浮キ畦畔ノ側面ニ附著生存スルノミナラス灌水ト共ニ連接セル他ノ田ニモ流レ込ミ秋期ニ至リ子器ヲ形成シテ病菌ヲ飛散スルモノナレハ之レヲ掬ヒ採リ又灌水口ニハ筵ヲ受ケテ菌核ノ流入ヲ防クヘシ而シテ採集シタル菌核ハ集メテ燒却スルカ又ハ土中ニ深ク埋沒スヘシ

(三) 採種上ノ注意

イ、菌核ハ病圃ニテ形成セラルノミナラス成熟セル紫雲英ヲ刈リ取リ架ニ掛ケテ乾燥スル場合ニモ亦形成セラルルコト多ケレハ採種スル場合ニハ無病ノ圃地或ハ無被害ノ場所ヲ選ヒナルヘク莢ノ部分ノミヲ刈リ取リ莚ニ薄ク擴ケテ乾燥スレハ菌核ノ種子ニ混スルコト少ナシ

(四) 防除上ノ注意

イ、鹽水選ヲ行フトキ少シク手間取レハ一旦浮ヒタル菌核モ再ヒ沈ムコトアレハ

種子ハナルヘク速ニ攪拌シテ浮ヒタルモノヲ除去スヘシ

ロ、鹽水選ヲ行ヒタル種子ハ淸水ニテ能ク洗ヒ速ニ陽乾スヘシ若シ乾燥不充分ナレハ發芽ノ虞アリ

ハ、鹽水選用ノ水ハ海水（普通比重一●〇二前後アリ）ヲ用ヒ之レニ食鹽又ハ苦鹽汁ヲ加フレハ經濟ナリ

附錄

十農局第一、〇六六號
大正十年七月二十一日

農商務省農務局長

縣知事殿

一、紫雲英種子需用地方長官ニ通牒ノモノ

紫雲英ノ菌核病ハ近來各地ニ蔓延シ被害不尠而シテ該病菌ノ菌核ハ紫雲英ノ種子中ニ混在シ其ノ種子ト共ニ各地ニ傳播セルニ因ルモノニ有之候就テハ之カ主要ナル仕出地タル支那ヨリ輸入スル紫雲英種子ニ對シ今回植物檢查所ヲシテ該種子ノ輸入檢查ヲ一層嚴重ニ厲行セシメ以テ菌核病ノ内地ニ傳播スルヲ防止スルコト相成候處本省員ノ調查ニ依レハ内地產種子ニモ亦多數ノ菌核ヲ混セルモノヲ販賣セル者尠カラサルノ實況ナルヲ以テ右種子ノ購入ニ際シテハ左記事項充分奬勵相成度此段及通

牒候也

追而紫雲英種子ノ主ナル生産地府縣ニ對シテハ右販賣業者ヲシテ可成菌核ヲ除去シテ販賣スル樣奬勵方同時ニ及通牒置候

記

一、種子ハ出來得ル限リ菌核ヲ除去シタルモノヲ購入セシムルコト

一、種子ハ可成共同購入ヲナサシメ菌核ノ有無ニ注意シ若シ有ル場合ニハ之ヲ除去シテ配布スルコト

一、種子ニ菌核ヲ混セル場合ニハ比重一●〇三乃至一●一〇（水一斗ニ對シ食鹽一升乃至二升六合位又ハ苦鹽汁一升ニ對シ水七升乃至一升五合位ノ割）ノ鹽水選ヲ行ヒ菌核ヲ除去シ種子ハ速ニ清水ニテ能ク洗ヒ直ニ乾燥シタルモノヲ播種セシムルコト但シ長時間水ニ浸漬ノ又ハ乾燥不充分ナルモノハ發芽スルノ虞アルニ依リ注意スヘシ

二、種子生産地方長官ニ通牒ノモノ

紫雲英菌核病ノ内地傳播ヲ防止スルノ必要上今回植物檢查所ヲシテ之カ主ナル仕出地タル支那ヨリ輸入スル紫雲英種子ノ檢查ヲ一層嚴重ニ厲行セシムルコトト相成候處本省員ノ調查ニ依レハ内地產種子ニモ亦多數菌核混入ノ種子ヲ販賣セル者不尠候ニ就テハ貴管下ニ於ケル紫雲英種子販賣業者ヲシテ篤ト該病害豫防ノ必要ナル所以ヲ說示シ之カ販賣ニ際シテハ可成比重一・〇三乃至一・一〇（水一斗ニ對シ食鹽一升乃至二升六合位又ハ苦鹽汁一升ニ對シ水七升乃至一升五合位ノ割合）ノ鹽水選ニ依リ右菌核ヲ除去セルモノヲ販賣セシメ以テ菌核病ノ傳播ヲ防止スル樣關係當業者ニ對シ奬勵方特ニ御取計相成度右及通牒候也

追而一方該種子需要地ノ各地方長官ニ對シテハ一般當業者ヲシテ菌核ノ混入セル種子ヲ購入セシメサル樣及通牒置候

大正十年八月二十八日印刷
大正十年八月三十日發行

農商務省農務局

印刷者　石丸鶴吉
東京市京橋區鈴木町二番地

印刷所　東亞印刷株式會社
東京市京橋區鈴木町二番地
電話京橋(長)二二四番
二二五番

食糧增殖奬勵資料（小冊子ノ分）

書名	發行年月	發賣所	定價	郵稅
第一號　馬鈴薯飯ノ調理方法	大正八年六月	非賣品	—	—
第二號　馬鈴薯飯ノ調理及馬鈴薯米ノ製造方法	大正八年	非賣品	—	—
第三號　粃穀ヲ燃料ニ用フル方法	大正九年一月	非賣品	—	—
第四號　肥料ノ改良增殖奬勵資料	大正九年四月	大日本農會	〇・六〇円	〇・〇四〇円
第五號　日本內地ニ於ケル主要食糧農產物需要供給ノ大勢	大正九年五月	非賣品	—	—
第六號　主要食糧農作物ノ品種改良奬勵指針	大正十年六月	大日本農會	〇・二〇〇円	〇・〇一〇円
第七號　紫雲英ノ腐敗スル病害（菌核病）豫防奬勵ノ急務	大正十年八月	非賣品	—	—

植物防疫資料館
C－3－010
日野稔彦
寄贈
D
1－4
520